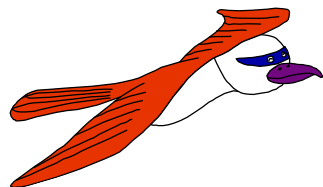


2024年3月期 決算説明資料



2024年4月26日

今村証券株式会社

The Imamura Securities Co.,Ltd.

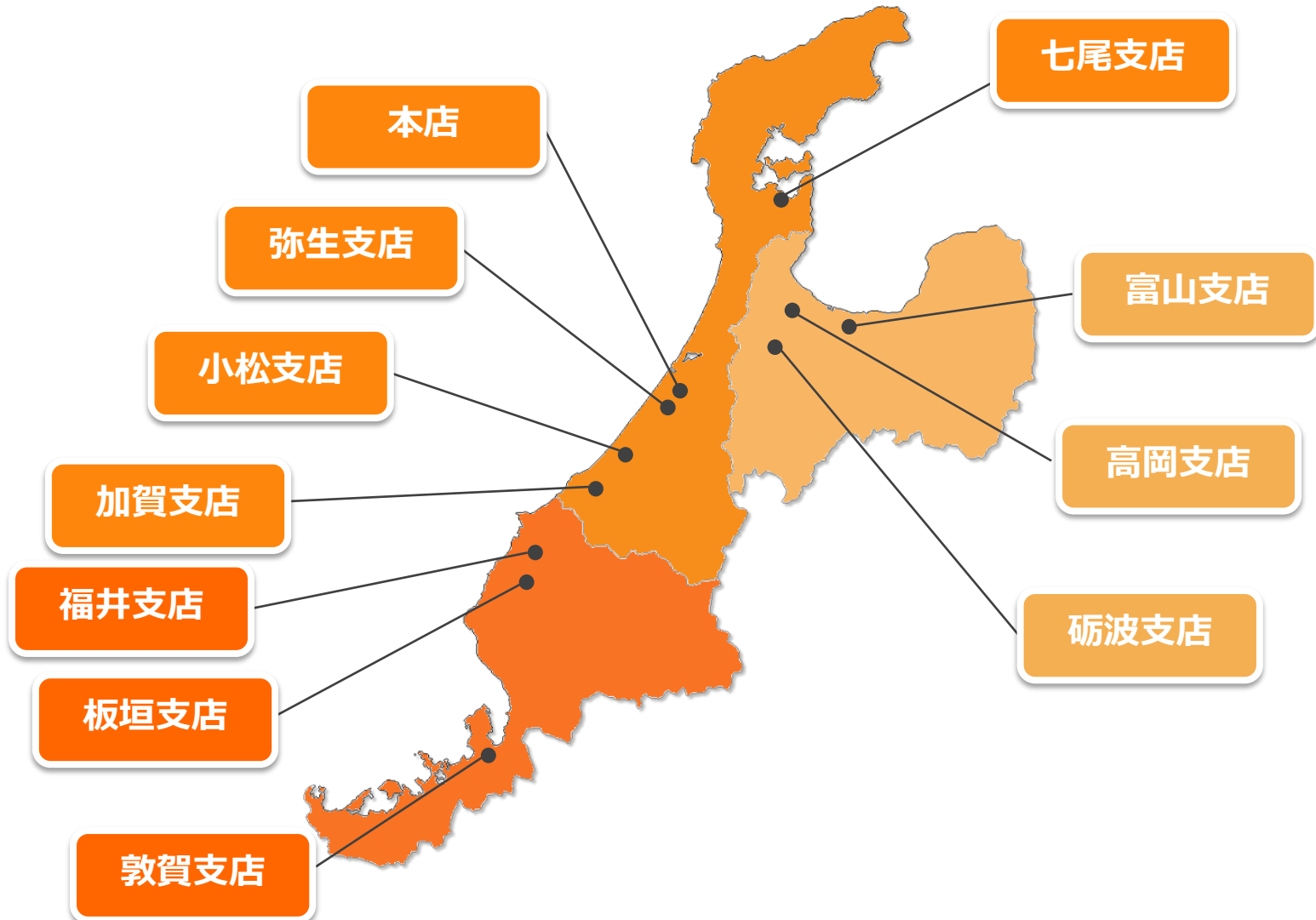


社名	今村証券株式会社
資本金	8億57百万円
純資産	119億37百万円（1株当たり純資産 2,333円）
本店所在地	石川県金沢市十間町25番地
代表取締役社長	今村直喜
従業員数	203名
店舗数	北陸3県に11店舗

北陸3県（石川・福井・富山）に営業展開



地域密着型の対面営業が中心。
営業員付きネット取引「i√（アイルート）」も直営しております。



主な沿革



1921年3月	今村直治商店として創業（主に米穀取引業）
1944年7月	今村証券株式会社を設立
1999年	インターネット取引「i√（アイルート）」、年金保険、E B販売など商品の多核化を開始
2003年12月	東京証券取引所の総合取引資格を取得
2004年12月	ジャスダック証券取引所の取引参加資格取得
2010年12月	大阪証券取引所の現物取引資格及び先物取引等資格を取得
2014年12月	東京証券取引所JASDAQ市場へ上場
2017年4月	富山支店を開設
2021年10月	普通株式1株につき2株の割合で株式分割
2022年4月	東京証券取引所の市場再編に伴いスタンダード市場に市場変更
2022年4月	敦賀支店を開設し、11店舗体制となる



「資本の独立」 他証券会社や銀行等からの出資がない

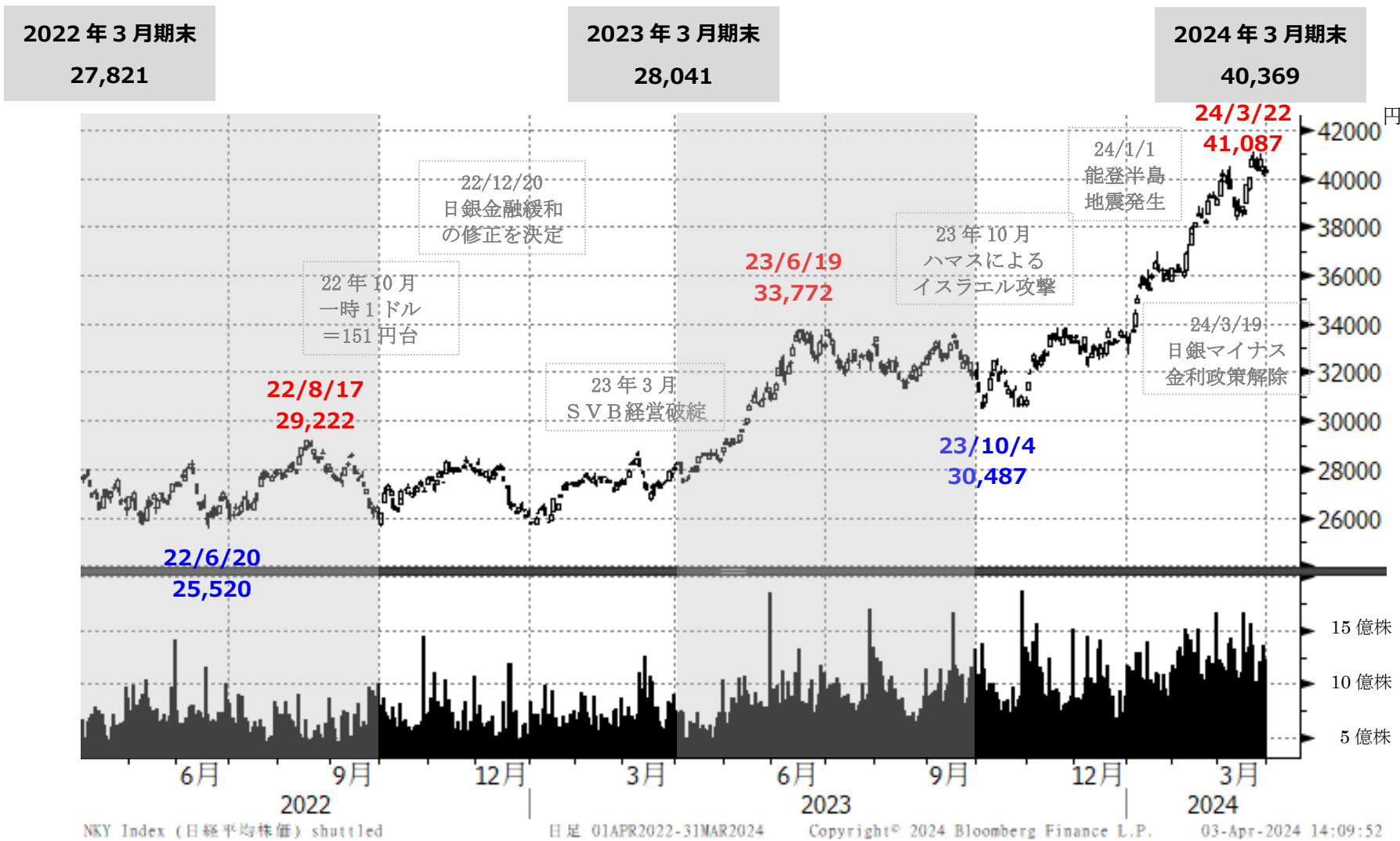
「人材の独立」 人的資本への投資に注力

「システムの独立」

システム開発・運用の全てを自営

- システムの構築から運用まで、自社で運営する数少ない証券会社の1つです。

日本株の動向



注) 株価はザラ場ベース

上段：日経平均株価推移 下段：日経平均株価採用銘柄出来高合計

出所) ブルームバーグ

決算概況



経営成績

(単位：百万円)

	2023/3月期	2024/3月期	前年同期比 増減率
営業収益	3,831	4,816	25.7%
純営業収益	3,814	4,796	25.7%
販売費・一般管理費	2,930	3,320	13.3%
営業利益	884	1,475	67.0%
経常利益	911	1,503	64.9%
当期純利益	608	1,009	66.1%

財政状態

(単位：百万円)

	2023/3月期末	2024/3月期2Q末	前期末比
総資産	18,674	21,942	3,268
純資産	11,065	11,937	872

受入手数料の商品別内訳



四半期

(単位：百万円)

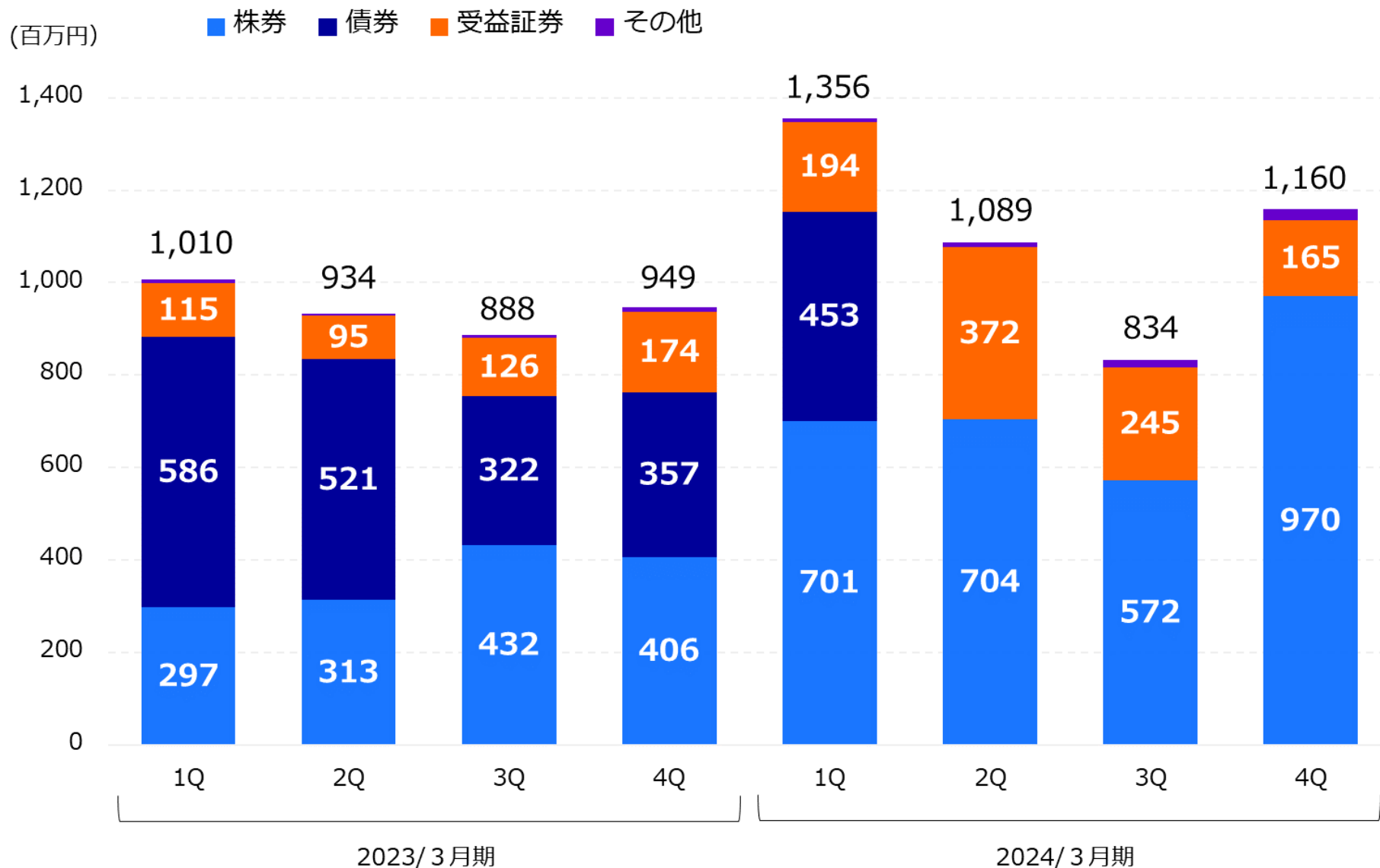
	2023/3月期				2024/3月期				前年同期比 増減率
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
株券	297	313	432	406	701	704	572	970	138.7%
債券	586	521	322	357	453	0	0	0	-100.0%
受益証券	115	95	126	174	194	372	245	165	-5.6%
その他	9	3	6	9	7	11	16	24	146.2%
合計	1,010	934	888	949	1,356	1,089	834	1,160	22.2%

累 計

(単位：百万円)

	2023/3月期	2024/3月期	前年同期比 増減率
株券	1,450	2,949	103.4%
債券	1,789	454	-74.6%
受益証券	513	977	90.5%
その他	30	59	98.8%
合計	3,782	4,440	17.4%

受入手数料の商品別内訳

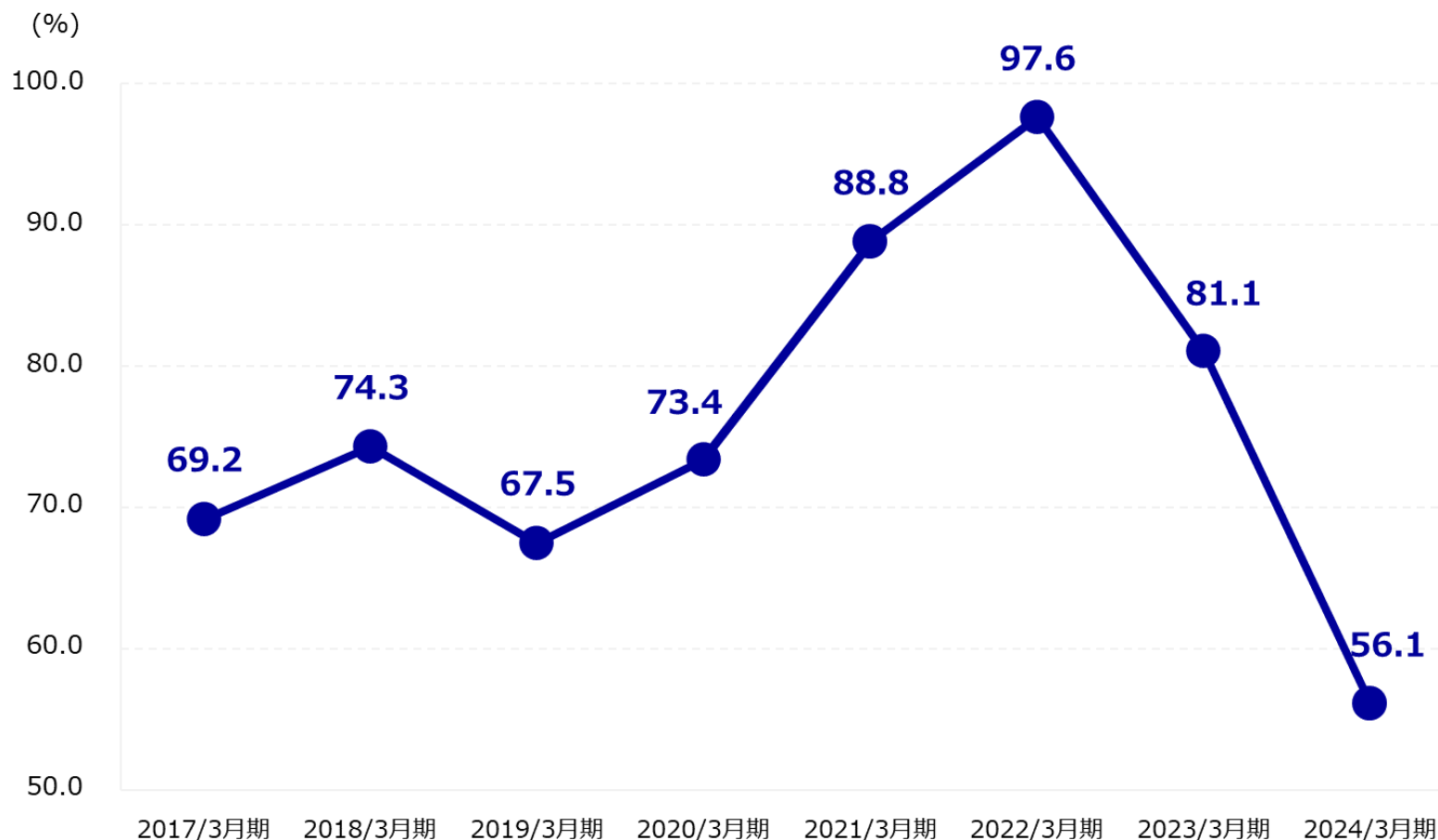


経営目標① 経費カバー率の推移



当社は、株式市場の相場状況に左右されない体質作りを目指し、その指標として経費カバー率を採用しております。経費カバー率は以下の算式により算出し、当事業年度は、安定的に80%超とすることを目指しておりました。新事業年度におきましては、目標値を50%超といたします。

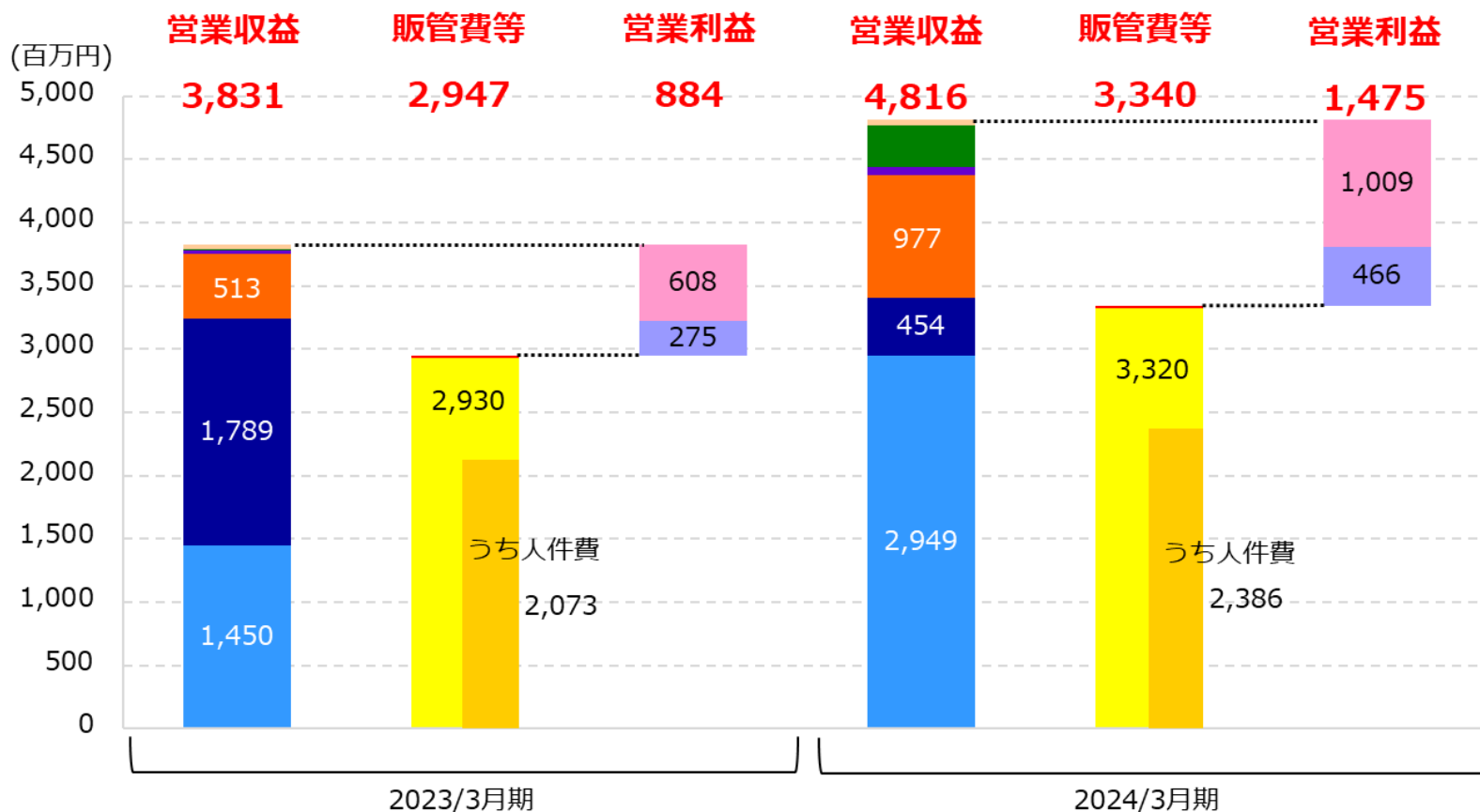
$$\text{経費カバー率} = \frac{\text{純営業収益} - \text{委託手数料（株券）} - \text{株式売買益}}{\text{販売費} \cdot \text{一般管理費}}$$



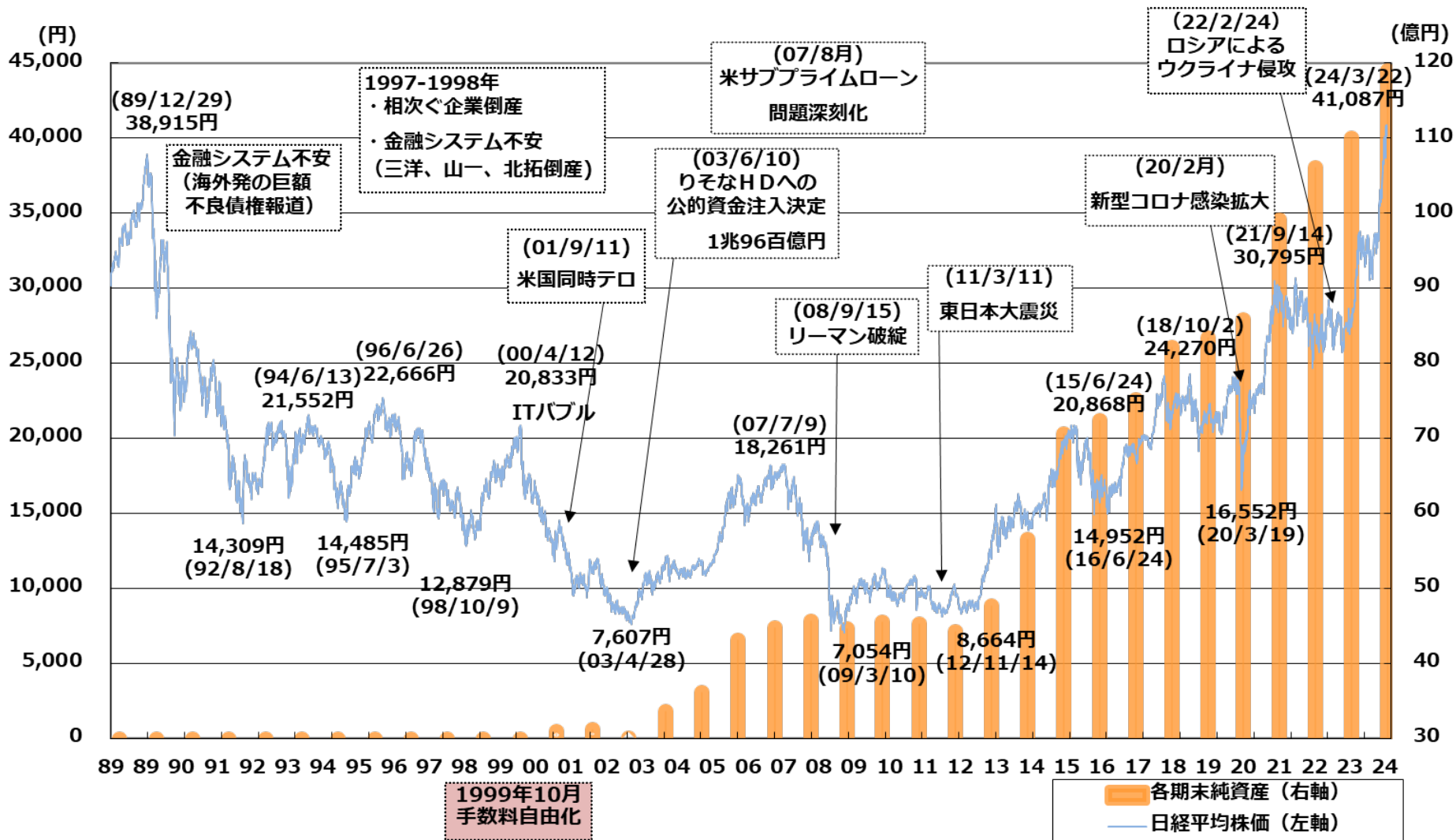
損益計算書分析



- 金融収益
- トレーディング損益
- 受入手数料（その他）
- 受入手数料（受益証券）
- 受入手数料（債券）
- 受入手数料（株券）
- 金融費用
- 販管費
- 人件費
- 当期純利益
- 法人税他



純資産の推移



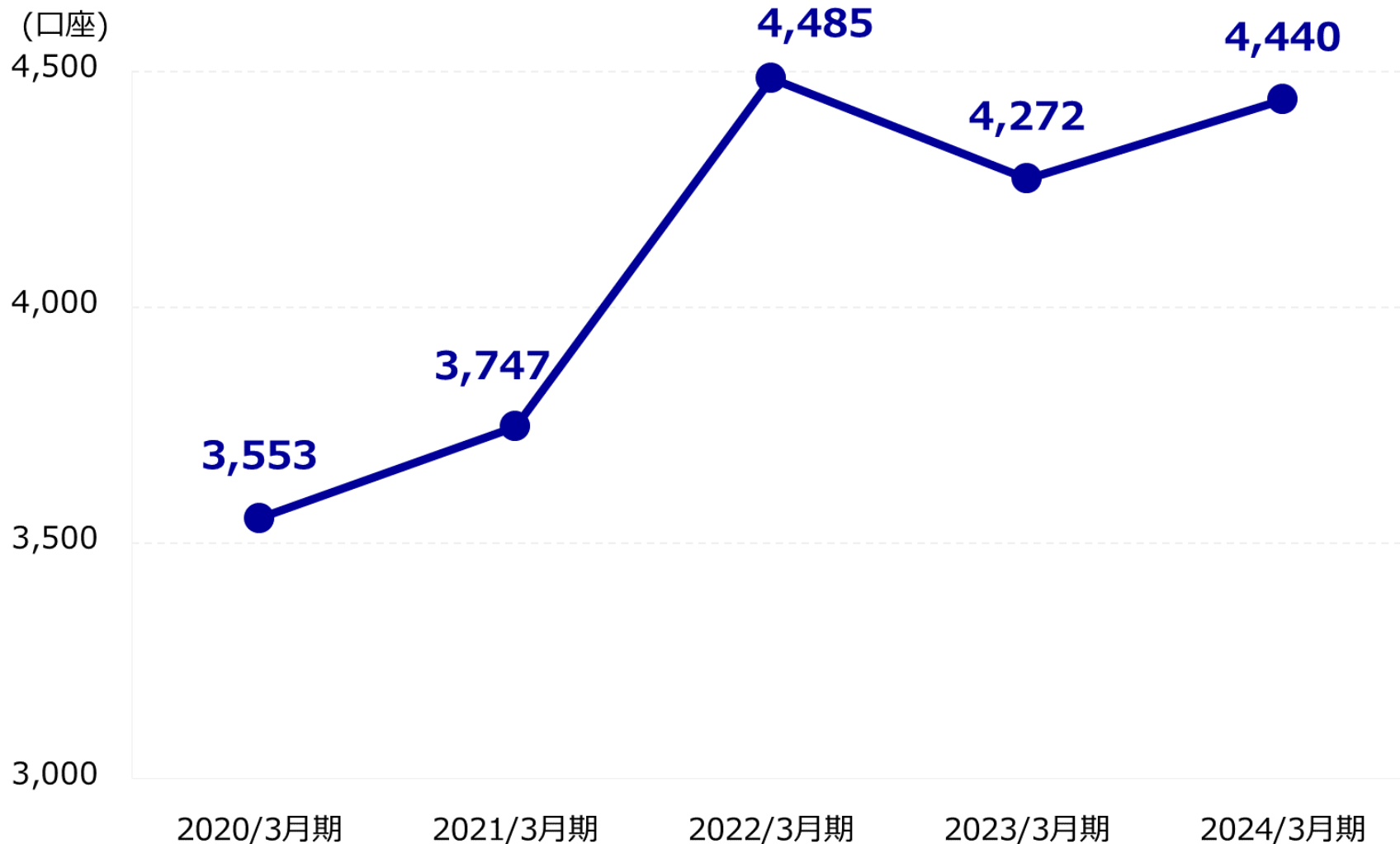
内閣
日銀
総裁

竹下	海部	宮沢	細川	村山	橋本	小渕	森	小泉	安倍	福田	麻生	鳩山	菅直	野田	安倍	菅義	岸田
澄田	三重野	松下	速水	福井	白川	黒田	橋田										

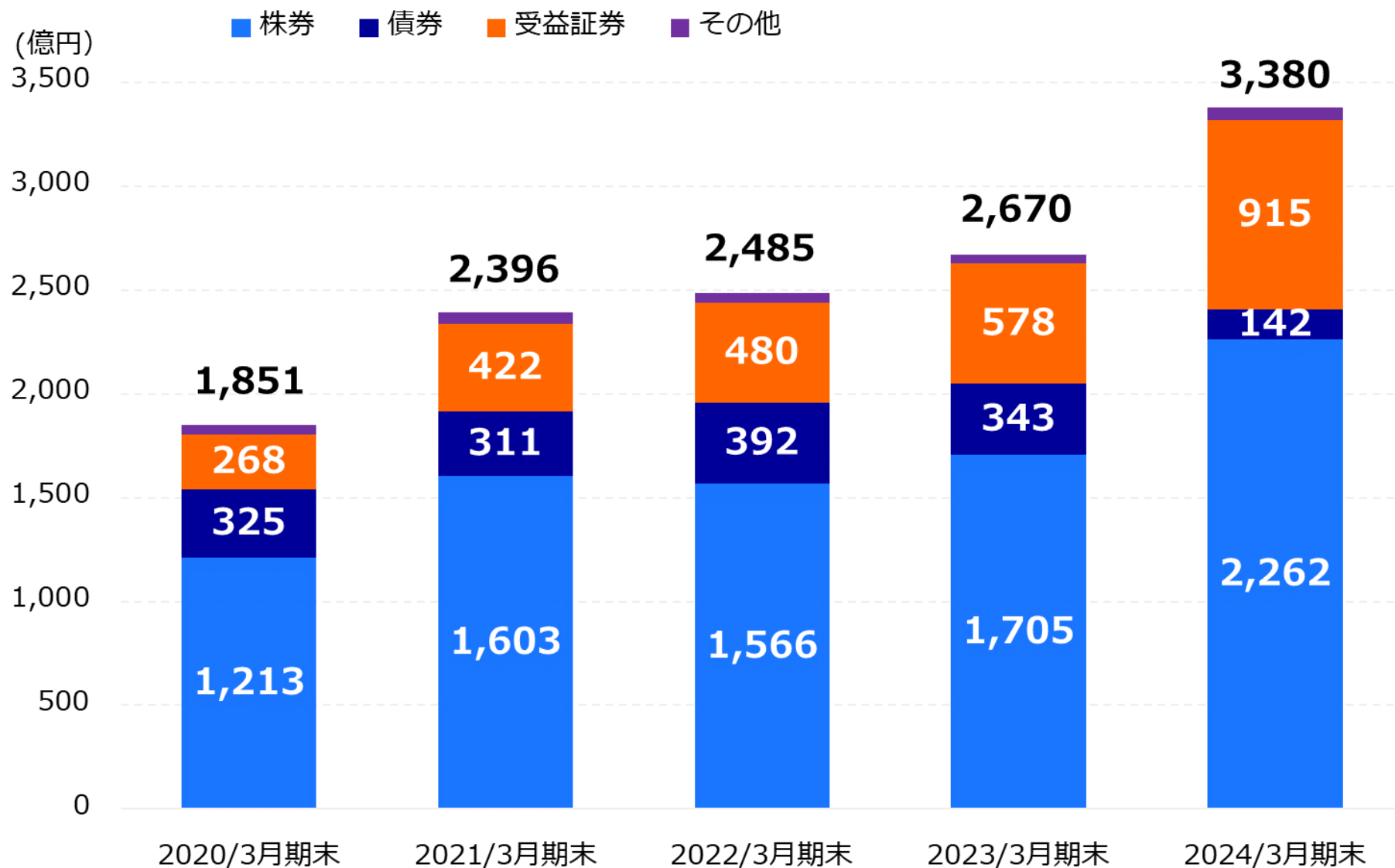
経営目標② 新たなお客様の開拓実績の推移



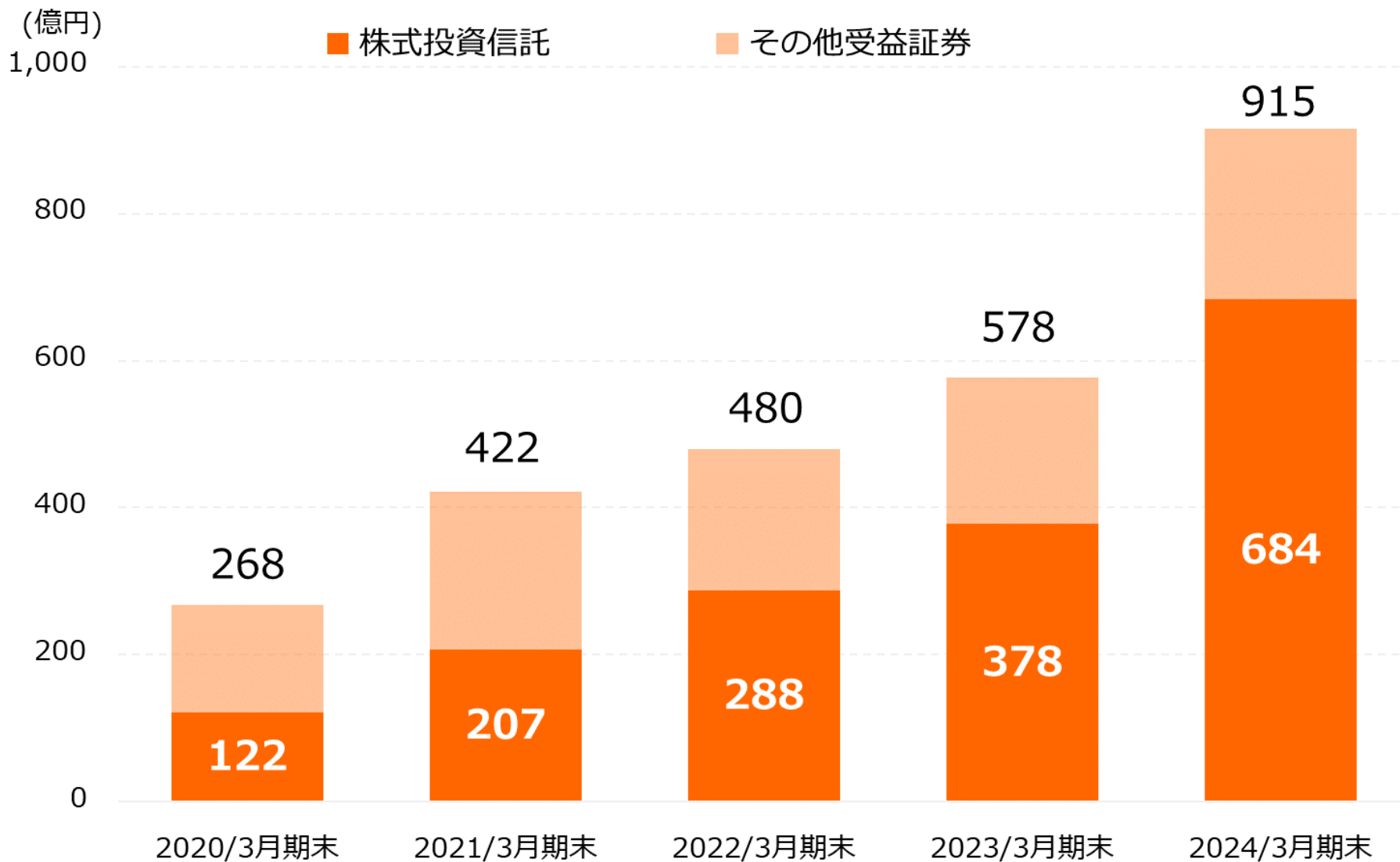
当社は、5年間で15,000口座の新たなお客様の開拓を掲げており、単年度においては3,000口座の開拓を目標としています。



商品別預り資産の推移



受益証券の預り残高の推移

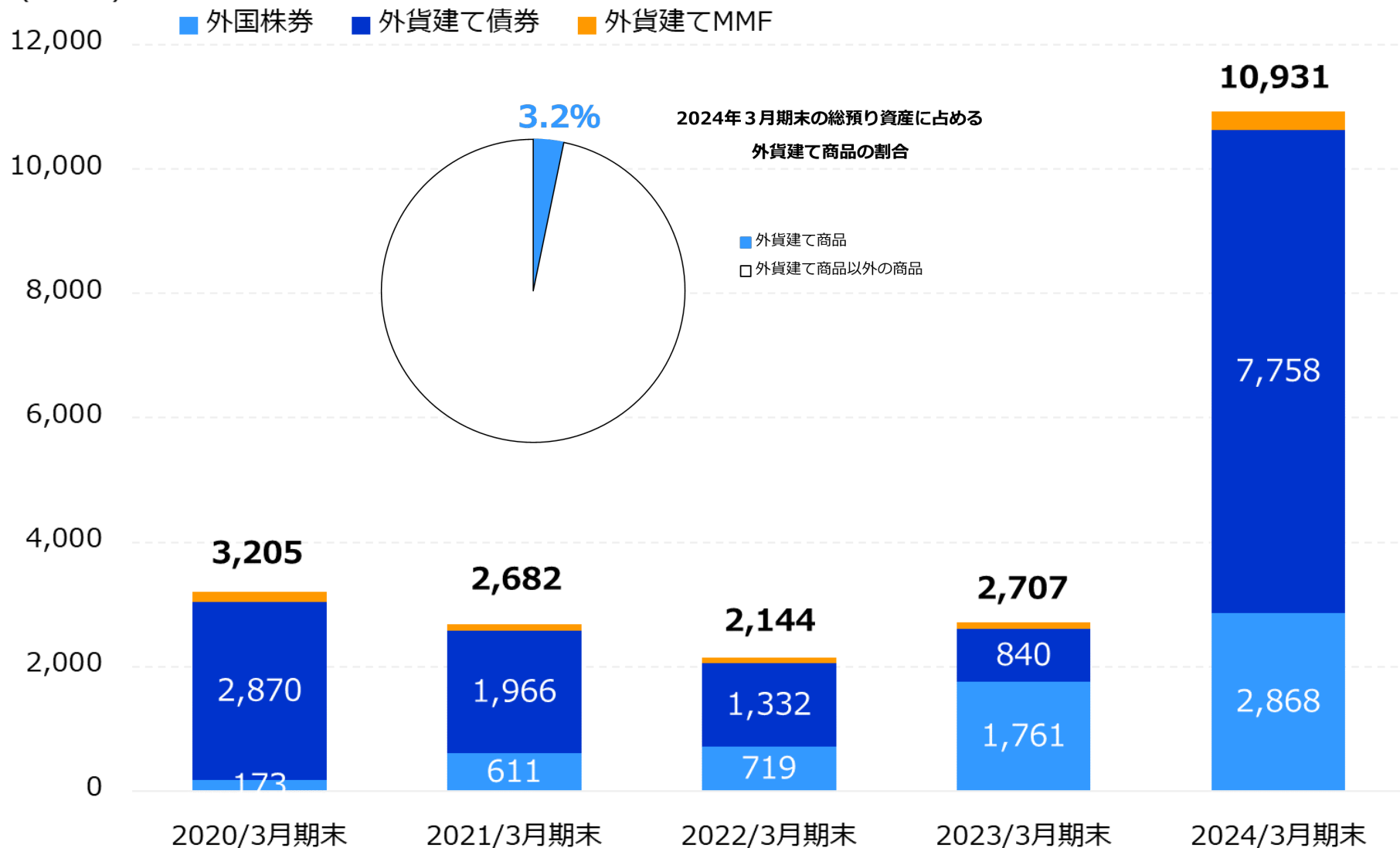


※「その他受益証券」は、公社債投資信託・ETF・MRF・外貨MMFの合計

外貨建て商品の預り資産の推移



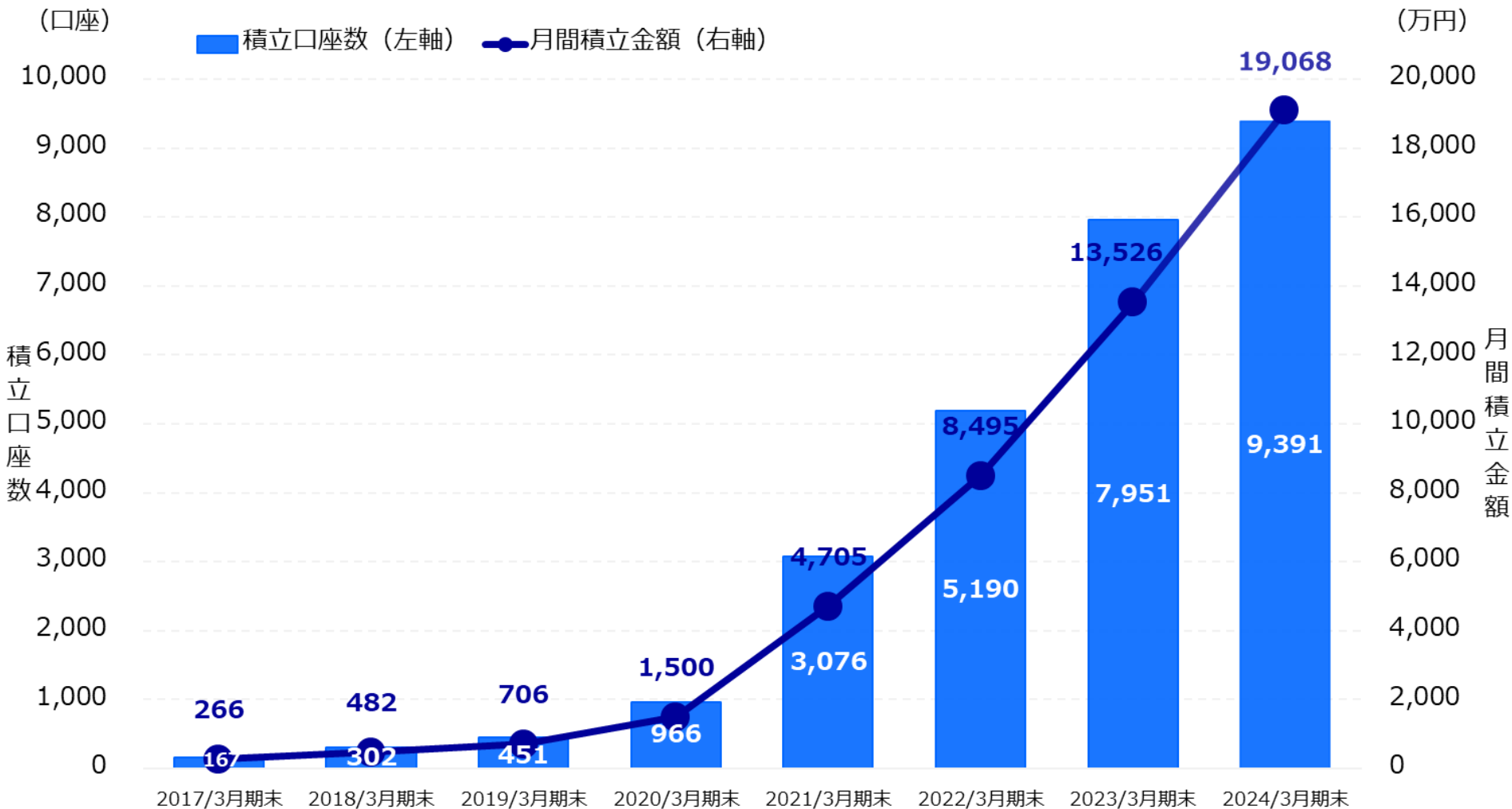
(百万円)



投信積立及び新NISAつみたて投資枠の販売促進



積立口座数※及び月間積立金額の推移

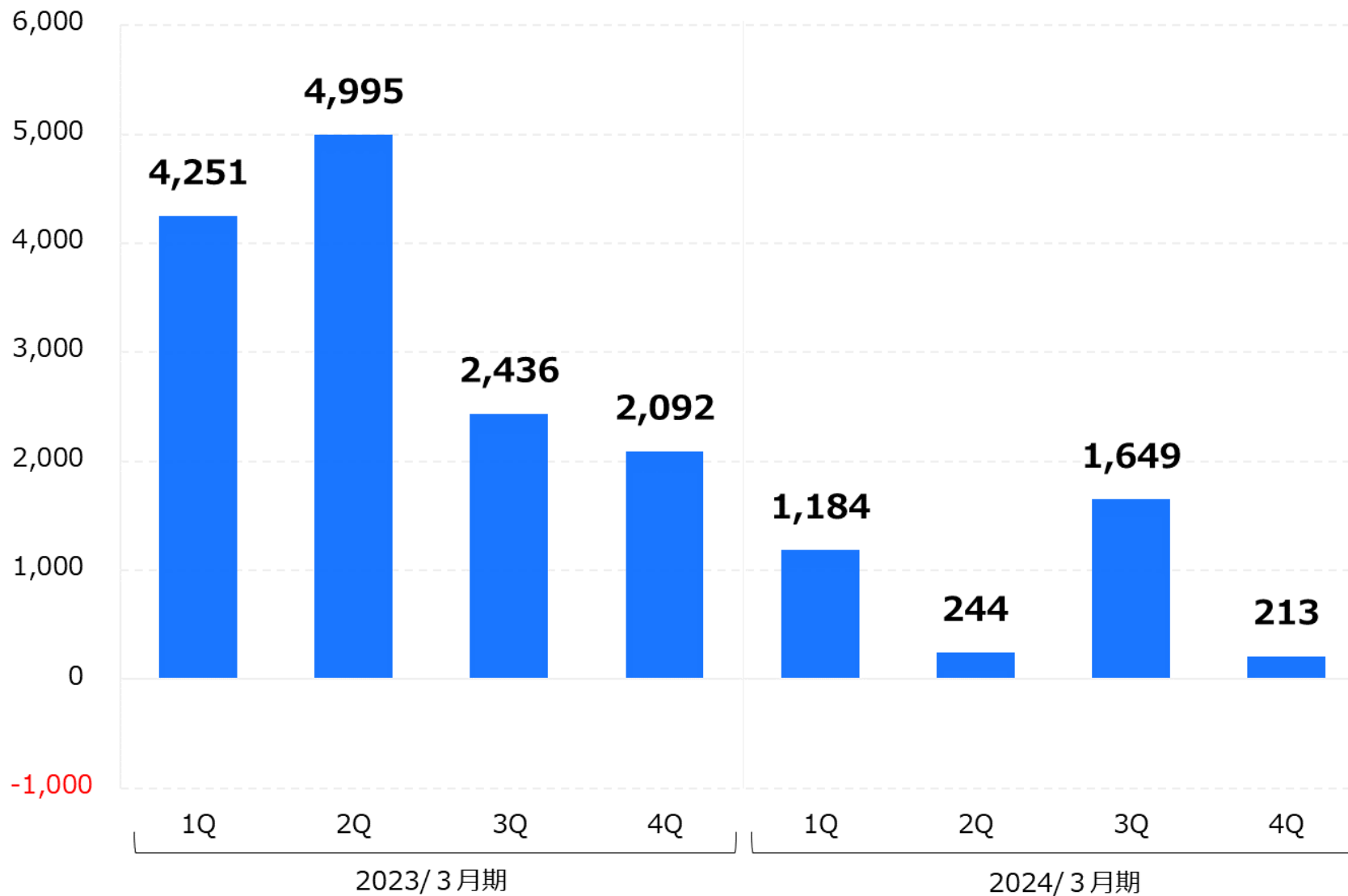


※投信積立、つみたてNISA又は新NISAつみたて投資枠の合計

お客様資金の流出入状況



(百万円)



お客様と当社間でのキャッシュの流出、流入を差し引きした金額

エピソード1：資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応



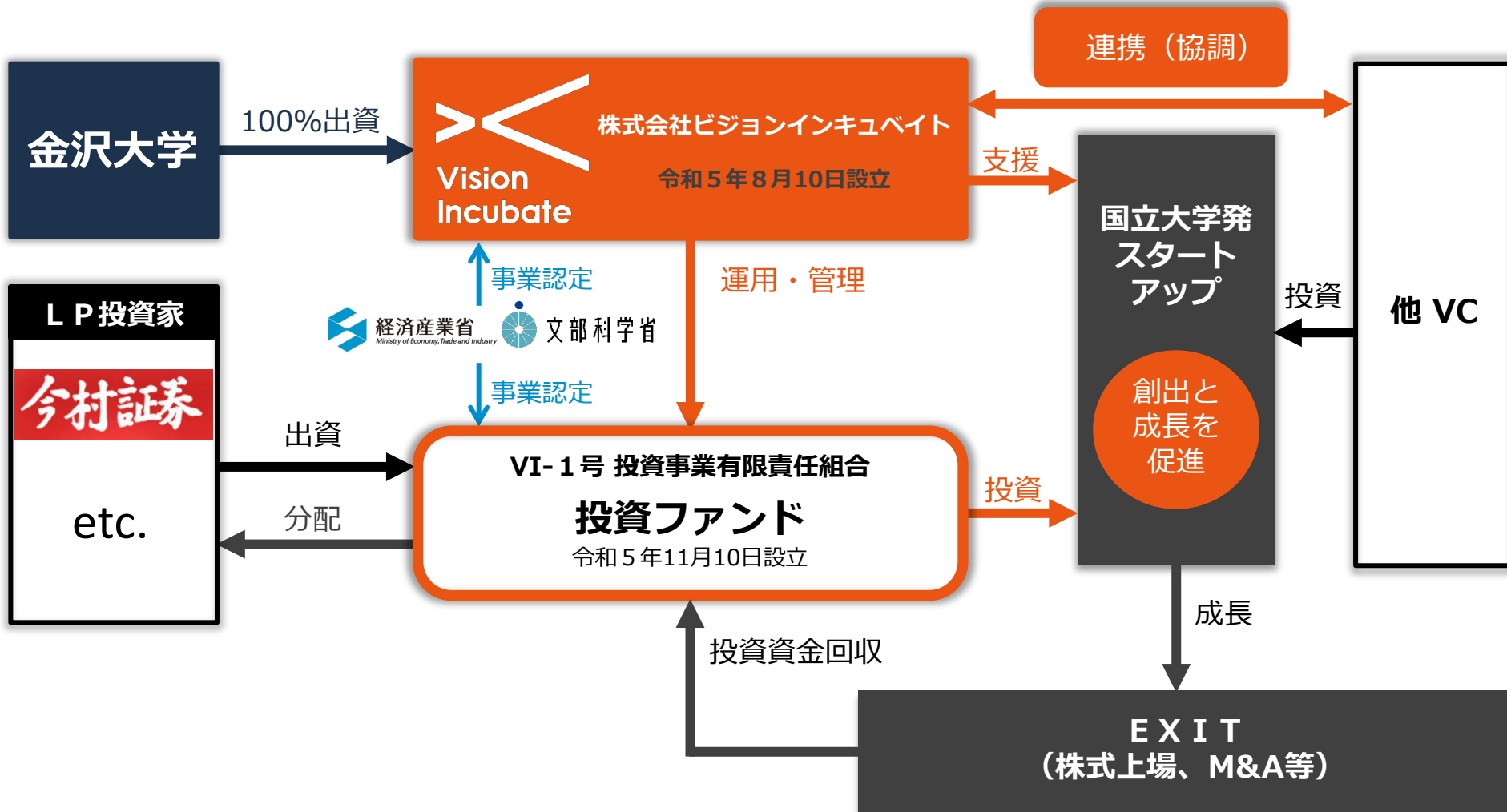
当社は、資本コストや株価を意識した経営を実現するため、3つのマテリアリティを特定し、以下の具体的な取組みを着実に実行することで、ROE及びPBRの向上を目指してまいります。

目標	マテリアリティ	具体的な取組み
ROEの向上	成長性及び収益性の向上	新たなサービスや商品の導入
		優秀な人材の確保や育成等 (人的資本への投資)
		自社開発・運営の情報システムの充実
PBRの向上	株主還元の強化 ※ 当事業年度の期末配当は、 70円を予定しております。	配当性向35% ※
		中間配当と期末配当の年2回配当
		必要に応じた自己株式の取得
	IR活動の強化	当社ホームページ内容の充実
		積極的な情報開示
		会社説明会等を通じた対話の促進

エピソード2: 「V I - 1号投資事業有限責任組合」への出資



当社は、金沢大学が100%出資している株式会社ビジョンインキュベイトが設立する「V I - 1号投資事業有限責任組合」に有限責任組合員として出資を行いました。



エピソード3：「北陸みらい応援ファンド」の収益からの寄附



2023年1月に取扱いを開始した「北陸みらい応援ファンド」の収益の一部を、以下の北陸の文化振興や未来づくりに向けた取組みに対して寄附を行いました。



寄附先	寄附金額
令和6年能登半島地震災害義援金	5,000,000円
千里浜再生プロジェクト実行委員会（石川県）	1,000,000円
公益財団法人 勝興寺文化財保存・活用事業団（富山県）	1,148,974円
社会福祉法人 福井県社会福祉協議会「こども未来支援事業」（福井県）	1,148,974円
合計	8,297,948円



- 本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料に記載された意見や将来予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、2024年3月末日現在のデータに基づいて作成されています。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。

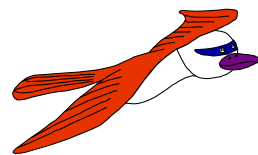
【問い合わせ先】

総務部 I R 課

TEL : 076-263-5222

E-mail : ir@imamura.jp

URL : <https://www.imamura.co.jp/>



今村証券株式会社

The Imamura Securities Co.,Ltd.

商号等：今村証券株式会社 金融商品取引業者 北陸財務局長（金商）第3号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会